

PRESS RELEASE (2020/04/13)

九州大学 COI、福岡市実証実験フルサポート事業に採択

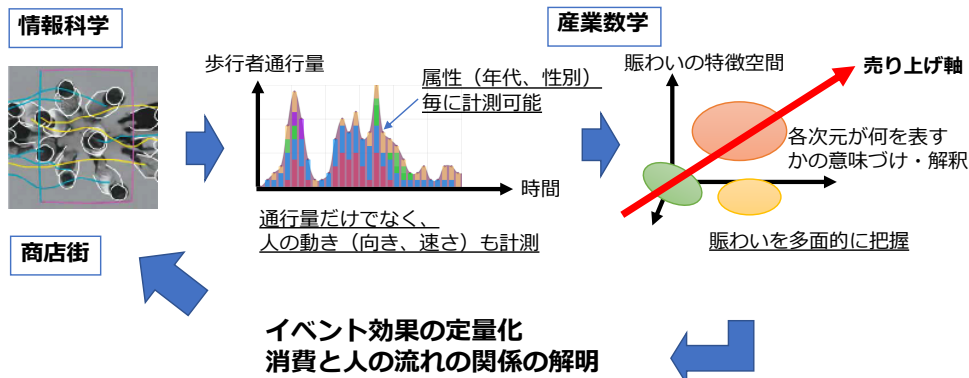
～交通結節点における移動困難者の支援と商店街の賑わいの創出に向けた人流分析環境を構築～

国立大学法人九州大学持続的共進化地域創成拠点（文部科学省「革新的イノベーション創出プログラム(COI STREAM)」拠点、九大 COI）は、まちの「あんしん・あんぜん」および「賑わい創出」にかかる都市サービスの社会実装を推進するべく、公共空間におけるカメラ映像を活用した人流分析実証実験を提案し、このたび「福岡市実証実験フルサポート事業」として2つの実証実験が採択されました。

実証実験「都市空間における見守りサービスの構築と実証」では、AI 画像解析技術を用いて、九大学研都市駅前ロータリー等において取得した画像から、移動困難者（車イス、白杖、ベビーカー利用者等）を検知した際に自動的に通知を行い、担当者がスムーズに支援を行えるか、有用性を検証します。



実証実験「ICT を活用したまちの賑わいの創出」では、AI 画像解析技術を用いて、取得した画像から商店街等における「属性付き人流データ」を生成し、さらに気象データやイベント情報等を加えることで、様々な要素が売上げに与える影響を分析します。新型コロナウイルスによるパンデミック終息後の地域経済の復興にも貢献できるよう、有用性を検証します。



九大 COI では、両実証実験を参画機関と共に推進することで、駅・バス停等の交通結節点における確かな誘導を実現する「都市空間における見守りサービス」および、商店街における属性付き人流データの活用による「賑わい分析 BI ツール」の社会実装を目指します。

また、両実証実験ともに公共空間での社会実装であることを考慮し、セキュリティやプライバシー保護に配慮しながら、さまざまな都市サービスとの連携を視野に、アプリケーションや基盤開発、社会的受容性の検証なども実施していきます。

■カメラ設置箇所

- ・九大学研都市駅前の昭和自動車乗合所およびバスターミナル周辺
- ・中洲川端の商店街（川端中央商店街と上川端商店街）の2カ所

■プライバシーへの配慮

本実証事業では、カメラ画像利活用ガイドブック（経産省・総務省）に基づいて、画像データ取得に関する事前告知（通知文の掲示、Webでの周知および市民向けの説明会等）を実施します。また、今回、画像データは解析後即削除します。今後は、防犯カメラ機能を保持しつつ、生活支援目的の運用を実施できるよう指針の確立を目指します。

本実証事業において取得する個人情報は、個人情報の保護に関する法律その他関係法令に従い、個人情報の適切な取得・利用・管理に努めてまいります。本実証実験の概要を実証場所に掲示し、さらに以下のHP上にプライバシーポリシーの掲示を行います。

https://platform.coi.kyushu-u.ac.jp/fukuoka_pj/

■国立大学法人九州大学のWebサイト

<https://www.kyushu-u.ac.jp/>

■持続的共進化地域創成拠点のWebサイト

<http://coi.kyushu-u.ac.jp/>